

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	2539
平成18年度部名	市民部	課名	戸籍住民課	課長名	斎藤幸成
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	戸籍住民課	課長名	斎藤幸成
事務事業名	証明書自動交付機更新・増設事業				
予算上の事務事業名	戸籍住民事務運営費				
1 総合計画における位置づけ		施策コード			
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				
施策名	#N/A				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	窓口・相談	▼	5 事業開始年度	平成5年度	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
<p>休日や平日の夜間に住民票等の発行を可能とする証明書自動交付機を設置することにより市民の利便性を図る。</p> <p>既設置の機種については、老朽化している上、外国人登録者を対象としていないため、新機種への更新及びシステム機能の充実並びに計画的な増設により、市民サービスの一層の向上を図る。</p>				<p>対象:市民 交付:住民票 印鑑登録 証明書</p>	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<p>既存の6台(相模原市役所...2台、大野南出張所、相模台出張所、橋本出張所、相模原駅連絡所、)の老朽化した機種を新機種に更新(2月)し、同時期に4台(大野北出張所、大野中出張所、津久井総合事務所、相模湖総合事務所)を増設し、合計10台の設置とした。</p> <p>又、従来は、外国人登録者については、利用が出来なかった自動交付機をシステム機能を充実することにより、外国人登録記載事項証明書、外国人登録者に係る印鑑登録証明書、税証明書についても、取得出来るように変更した。(H・19・4月)</p>					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
自動交付機の導入状況...全国1,840団体中258団体(14%)(H・18・10月1日現在)					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	55,462	56,107	116,252	93,975	95,691
一般財源	21,678	19,639	73,160	53,769	53,474
受益者負担金	33,784	36,468	38,292	40,206	42,217
その他の特定財源	0	0	4,800	0	0
人件費の合計	0	0	0	0	0
事業コスト合計	55,462	56,107	116,252	93,975	95,691
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	証明書自動交付機更新・増設事業			対象名称 と単位	取扱い件数
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	55,462	56,107	111,451	93,975	95,691
対象数	112,611	121,558	131,161	141,522	152,703
単位あたり経費(円)	493	462	850	664	627
前年度比		0.94	1.84	0.78	0.94

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	証明書発行件数（件）	指標式と指標の説明	市民の利便性及び窓口業務の軽減化を目的とし、自動交付機の増設を図ったが、その効果を計るもの		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	112,611.0	121,558.0	131,161.0		
目標	112,611.0	121,000.0	131,000.0	141,000.0	152,000.0
目標達成度（％）	100.0	100.5	100.1		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	証明書交付件数中自動交付機での発行割合（％）	指標式と指標の説明	自動交付機での交付件数÷当該年度の証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書）発行件数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	15.4	17.2	19.2		
目標	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
目標達成度（％）	77.0	86.0	96.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		後期実施計画及び平成19年度主要事業計画調書にも新設3台（城山町、藤野町、小田急相模原駅再開発ビル八千代銀行ATMコーナー）の設置が位置付けられており、戸籍住民課、出張所、各総合事務所市民課の窓口業務の軽減のためにも今後とも拡充の方向で臨みたい。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
自動交付機の利用状況は微増傾向にあり、飛躍的な利用を図る方策としては、暗証番号付き「さがみはらカード」の普及促進、稼働日や稼働時間等の拡大、戸籍謄・抄本等の発行証明書種類の拡充の検討、窓口発行手数料と自動交付機発行手数料に差を設け、利用促進を図る（窓口：350円、自動交付機：300円...据え置き）等が考えられる。			左記と同様		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		今後も効率的・効果的な事業の実施を推進すること。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			